

水の使い方

「水の大切さ」と言われて、自分は無関係だと思ふ人は少ないでしょう。人でも動物でも植物でも、水がなければ生きていけません。では、一人人間にはどれくらい水が必要なのでしょう。調べてみると水を飲まないと四五日間で命を落とすということが書かれています。水分補給という点で考えると、僕はいつも朝お母さんに、水筒に水やお茶を入れてもらっています。しかし、家に帰ってそれが残っているといつも流し台に流して捨てます。もつたいたないと思ひ僕は、家に帰ってから喉がかわくと水筒の水を飲むようにしました。それでも残っていると捨てます。今言った水筒以外でも、同じようなことが起こっているのはたくさんあると僕は思いました。お風呂などのように、使った水を捨てるを得ないことがほとんどです。人は一日

天理市立福住中学校 二年

乾 義幸

二〇〇〇リットルも水を使っています。そして、人が最低限必要な水の量は五〇リットル。かなり差があります。そこで原因を考えてみました。日本では水が綺麗で、降水量も多く豊富です。日本人は子供の頃からその環境にいるためそれに慣れてしまい、当たり前のように感じているからだと僕は考えました。この「当たり前」を変えることは、まず難しいと思います。なぜなら、今までの環境で生きていくのにそれを変えるようなら「当たり前」ではなく、かなり生活が苦しくなると思うからです。しかしこの「当たり前」を変えなければ水が無駄になつてしまいます。アフリカでは水問題があります。アフリカでは一日十リットル程度しか使えない人がたくさんいます。しかもその水は汚いのです。それと比べると、日本の水は豊富で綺麗

です。それを日本人はもつたいないと自分で
思えるぐらいたくさん使っているのです。
そこで僕ができる節約方法を考えてみまし
た。まず最初に言った水筒の話の解決策を考
えてみました。朝に水やお茶を入れるとき、
少なめ、または飲む量を考えて入れれば、帰
ってから捨てる水の量はかなり少なくなる
と思います。他に、僕が歯磨きをするときはコ
ップに入れる水、使ったコップを洗う水の量
を減らせば節約できます。これらのように、
これから僕はもつたいない水の使い方をしな
いように、少しでも使う水の量を減らしてい
こうと思います。近年、日本の降水量も変化
しつつあります。もしかしたら豊富な水があ
る「当たり前」が当たり前でなくなる時があ
るかもしれません。そうなってしまう前に、
僕達は今、水の使い方について考える必要が
あるのです。